



高原温泉沼めぐり登山コース 現在閉鎖中

巡視員に向かってくるヒグマを確認！

9月3日、高原温泉沼めぐりコース内にてスタッフがヒグマに追われる事案が発生しました。午前10時頃、緑沼にてスタッフがヒグマに遭遇。スタッフの方向に向かってきたのでスプレーを構えて後退しましたが、ヒグマはそれでもなお巡視員のほうへと歩いてきました。約3,4mの距離を維持したまま100mほど、後退する巡視員を追う形でついて来たのち、突然ヤブに入っていました。その後、コース内にいた登山者とスタッフが一緒に下山し、問題はありませんでした。

このヒグマは小柄で若い個体であり、威嚇するそぶりもありませんでした。人間をまったく恐れず、こちらに興味をもってついてきたため「問題あるヒグマ」と判断し、コースを閉鎖しています。

ヒグマの行動段階には以下の基準があります。

- 0・人を恐れる、避ける
- 1・人を恐れず、避けない。繰り返し出没する
- 2・建物へ侵入する、建物、車両等を破壊する等、食料含め人の関わるものに執着し、実害をもたらす。
- 3・食べ物ねだる、人につきまとい離れない、人間を攻撃する。

おそらく今回は2に近い状況であり、数日間のコース閉鎖はやむを得ず、街中であれば駆除対象の可能性もあると考えます。現状では9/3から1週間程度のコース閉鎖を行い、状況を見て解除か規制継続かを判断します。

なお、今回スタッフはヒグマ撃退スプレーを使用しませんが、このような場合は使用しても良いでしょう。ヒグマが数mに近づいてきた場合は、いつでも撃退スプレーを使用するように、心身ともに準備をしつつ行動しましょう。

最近のヒグマ出没状況

・8/13、湯の沼を過ぎて50m地点

...巡視員が15mの距離で遭遇。ヒグマはミズバショウを食べていたが、巡視員の姿を見ると50m程先まで逃げてこちらの様子をうかがう。しばらくして藪の中へ姿を消す。(写真①)

・8/16、緑沼

...巡視員が距離20m弱で遭遇。緑沼～滝見沼周辺で採餌をしながらしばらくうろつく。(写真②)

・8/20、耳沼～鴨沼の間

...巡視員が、ヒグマの動く音と吐息を聞く。おそらくナナカマドの木に登っていたと思われる。同じところに歩いていた登山者の中には黒い姿を見たという人もいた。

・8/30、大学沼

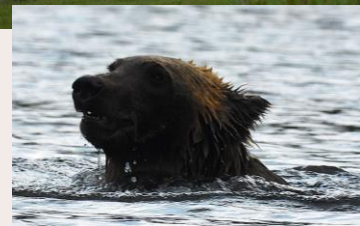
...シカの親子を100mほど走って追いかけた後、大学沼で泳ぐヒグマを巡視員が確認。(写真③)

・9/2、エゾ沼

...登山者が、登山道の対岸の岸辺で採餌をするヒグマを発見。

・9/3、緑沼

...巡視員についてくるヒグマを確認。詳細は左。



一時期は個体確認できない日が続き、このままコース内から姿を消すと思われたヒグマですが、ここにきて頻繁に、それもおそらく複数個体がコース内で確認されています。今年はナナカマドやハイマツ、クロウズゴなどの実りが良いのも関係しているのかもしれませんが。

個体確認だけでなく、トイレペースを触ったような跡や、登山道の整備につかう木材を触ったような形跡もここ数日確認されています。

ヒグマの行動範囲は数kmと言われています。緑岳や高根ヶ原を通る縦走路は数kmの範囲内です。登山される方は、ヒグマ撃退スプレーを携行したほうが良いかもしれません。今年は高原温泉への林道でもヒグマ目撃が多いので、釣りなどをされる場合も注意が必要です。

レイクサイト～高原温泉

マイカー規制

9月21日(土)～9月29日(日)

紅葉シーズンは混雑が予想されるため、事故防止と渋滞解消、排気ガス等からの自然環境保護のため、左記期間でマイカー規制を行います。詳しくは上川町HPをご覧ください。

【左】
スプレーを構えて後退する巡視員とヒグマ。

【右上】
藪の方向へと走り去るヒグマ。

【右下】
ヒグマの拡大写真。



秋を感じさせる空
大学沼にて

高原沼

ななかまどトンネル

空沼すぎたから見上げた風景

ヤンベタツプシ

高原温泉
ヒグマ情報センター

大雪山国立公園高原温泉 沼めぐり登山コース

第8号 (9月7日)
発行：ヒグマ情報センター

9/7現在、熊出没のため
コース閉鎖中です。
最新の情報はHPやSNS
をご確認ください。

